

近畿日本鉄道 鉄軌道路線のご案内



伊勢市・宇治山田まで 片道所要時間

- 大阪難波発 …… 約1時間50分
- 京 都 発 …… 約2時間5分
- 近鉄名古屋発 …… 約1時間25分

吉野まで 片道所要時間

- 大阪阿部野橋発 …… 約1時間15分
- 京都発 (橿原神宮前のりかえ) … 約1時間50分

橿原神宮前まで 片道所要時間

- 大阪阿部野橋発 …… 約35分
- 京 都 発 …… 約55分

※所要時間はいずれも特急ご利用の場合です。

近鉄ではお得なきっぷを多数ご用意しております。
近鉄線の運賃・列車時刻・その他お問い合わせは

➤ 近鉄電車テレフォンセンター
050-3536-3957 (8:00～21:00/年中無休)

近鉄グループホールディングス株式会社

〒543-8585 大阪市天王寺区上本町6-1-55
TEL. 06-6775-3445

企業情報サイト <https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/>

Kintetsu Report

第113期 事業活動のご報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで



近鉄グループホールディングス株式会社

証券コード：9041



持続的に発展し、社会に貢献する企業であり続けるために、
事業基盤の一層の強化とグループ横断での成長戦略を推進してまいります。



代表取締役会長 都司 尚



代表取締役社長 若井 敬

» ごあいさつ

平素は、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、代表取締役会長に都司 尚が、代表取締役社長に若井 敬がそれぞれ就任いたしました。当社グループの成長と発展に向けて全力を尽くしてまいりますので、一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、このほど、第113期事業年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)の業績がまとまりましたので、

各事業における最近の取り組みなどと合わせて、ご報告申し上げます。

当期は、運輸業、流通業、ホテル・レジャー業で増収増益となり、連結営業収益、営業利益、経常利益は前期を上回る水準を確保しました。親会社株主に帰属する当期純利益も、期初の想定を上回ることができました。

期末配当につきましては、1株につき50円とさせていただきます。

» 今後の事業展開

今後の見通しにつきましては、緩やかな景気回復基調の継続が期待される一方、人手不足の深刻化などの懸念材料もあり、楽観を許さない企業環境が続くものと予想されます。当社グループとしては、計画の最終年度を迎えている「近鉄グループ中期経営計画2024」に基づき、引き続き事業基盤の底固めと財務内容の改善に努めながら、元気なまちづくりと観光魅力の創出を通じた近鉄沿線の地域活性化、大阪・関西万博をビジネスチャンスとした積極的な施策展開、首都圏など沿線以外の地域や海外での一層の事業展開など、グループ横断での成長戦略をこれまで以上に推進いたします。

鉄軌道事業では、新型一般車両の投入、車内防犯カメラやホームドアの設置、クレジットカード等のタッチ乗車システムの導入等、安全対策やサービス向上施策を強化します。また、統合型リゾート(IR)開業を見据えて、夢洲と近鉄沿線観光地を直通で結ぶ車両の開発を引き続き進めてまいります。

不動産業では、アセット事業およびマンション事業に加えて仲介・リフォームなどのハウジング事業の強化を図るとともに、顧客ターゲットや事業エリアの拡大にも取り組んでまいります。また、アウトドア体験型複合施設「志摩グリーンアドベンチャー」を来月に三重県志摩市で開業するなど、新たな事業領域への挑戦も継続してまいります。

国際物流業では、長期ビジョン「“Global Top 10 Solution Partner”～日本発祥のグローバルブランドへ～」の実現に向け、航空・海上貨物の取扱物量の拡大を図るべく、既存ビジネスの維持・拡販、新規ビジネスの販売活動を強力に推進します。

百貨店業では、「あべのハルカス近鉄本店」について、国内外を問わず広域から多くのお客様に訪れていただける都市型百貨店を目指し、売場の改装や新規ブランド店舗の導入を進めます。地域中核店・郊外店については、「タウンセンター化」をより一層加速させるため、地域特性に応じた改装などを実施してまいります。

ホテル業では、お客様へのサービス向上等を通じて「都ブランド」の価値を高めるとともに、引き続き所有・直営型と運営受託型の2軸で事業を展開し、新たな運営受託ホテルの獲得に向けた取り組みなどにも注力いたします。

旅行業では、内部統制システムの一層の強化、企業風土の改革およびコンプライアンス意識の徹底に引き続き取り組みます。また、多様化するライフスタイルに対応した旅の提案に努めるとともに、旅行関連サービスの提供や新規事業の創出などによる事業ポートフォリオの多様化も図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月

「あべのハルカス」は、 開業10周年を迎えました

「あべのハルカス」は、2024年3月7日(木)、開業10周年を迎えました。開業以来、多くの皆様にご愛顧いただき、約3億7,336万人のお客様にご来館いただきました。10周年の記念日当日は、あべのハルカス近鉄本店とハルカス300(展望台)で記念セレモニーを開催。地元の子どもたちとともに十歳をお祝いしました。「あべのハルカス」は、これからも多くのお客様から愛される存在を目指すとともに、あべの・天王寺エリアを盛り上げ、賑わいと活気あふれる街づくりに貢献してまいります。



あべのハルカス近鉄本店でのセレモニーで、園児たちがパースデーソングを合唱



ハルカス300で地元の小学生たちと「あべのハルカス十歳(ととせ)の祝いセレモニー」を開催

■ あべのハルカス10周年 キービジュアル



「あべのハルカス」は、この先も多様性を重んじる施設でありたいとの想いを込めて、10周年のキービジュアルを、株式会社ヘラルボニー※が契約を結ぶ作家・渡邊昌貴氏(宮城県・多夢多夢舎中山工房)のアート作品「ビル」で彩りました。

※国内外の主に知的障害のある作家とアートライセンス契約を結び、福祉を起点に新たな文化をつくることを目指す福祉実験カンパニー。

■ あべのハルカスの歩み



3月7日 「あべのハルカス」開業10周年

01 近鉄グループホールディングスと奈良県が 包括連携に関する協定を締結

近 鉄グループホールディングスと奈良県は、地域活性化および持続可能なまちづくりの実現と観光振興の促進を目指し、「包括連携に関する協定」を2023年11月27日(月)、締結しました。駅を中心としたまちづくりやアクセス改善、多様な交通モードの連携による地域公共交通の維持・充実などにおいて連携・協力してまいります。今回の協定締結を機に、地域課題に関する両者の共通理解を深め、より一層の連携・協力のもと、地域の活性化に向けた取組みを推進していきます。



▲協定締結の様子(左：都司社長(当時) 右：奈良県知事)

02 健康経営銘柄に初選定 健康経営優良法人(ホワイト500) にも5年連続で認定

近 鉄グループホールディングスは、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に3月11日(月)初選定されました。「健康経営銘柄」は、社員等の健康管理を経営的な視点で考え、健康の保持・増進に戦略的に取り組んでいる上場企業の中から特に優れた取組みを実践している企業を選定するものです。また、近鉄グループホールディングスと近畿日本鉄道は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人(ホワイト500)」にも5年連続で認定されました。今後も社員一人ひとりが能力や活力を最大限に発揮できるよう、サステナビリティ推進委員会(2024年3月にCSR委員会から変更)を中心とした健康経営推進体制のもと、社員の健康保持・増進に向けた施策を積極的かつ継続的に取り組んでまいります。ほかにも「健康経営優良法人2024」の各部門において、近鉄グループ数社が認定されています。



03 スマホひとつでお得に 伊勢志摩「ぶらりすと」サービス開始

近 鉄グループホールディングスと伊勢志摩観光コンベンション機構は、伊勢志摩の旅をスマホひとつでお得に、より楽しめるデジタルサービス「ぶらりすと」の提供を3月12日(火)から開始しました。デジタルマップ、デジタルクーポン、デジタルチケット機能などが一体となったこのサービスを、地元自治体、観光団体、商工団体や民間企業と地域一体で普及・推進することにより、伊勢志摩の活性化に貢献していきます。



▲デジタルサービス「ぶらりすと」

04 近鉄グループ×高知県 「まるごと高知フェア」を開催

近 鉄グループホールディングスと高知県は、2018年3月に「高知県の地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定」を締結し、双方の持続的な発展を目指しています。2023年11月からは、近鉄グループ各社で、高知県産品をPRする「まるごと高知フェア」を開催。近鉄百貨店あべのハルカス近鉄本店での期間限定アンテナショップの出店をはじめ、近鉄・都ホテルズ、近鉄リテリング、近商ストアが運営するレストランや店舗で、高知県の食材を使ったメニューフェアや高知県産品の販売などを順次実施しました。これからも高知県産品の販売拡大や観光客の相互誘致など、双方に寄与する取組みを進めてまいります。



▲期間限定アンテナショップ「まるごと高知 in あべのハルカス」の様子

アクセスは
こちらから



05 奈良線・京都線で**新型一般車両**が 2024年10月デビュー

近 畿日本鉄道では、10月から奈良線、京都線、橿原線および天理線で新型一般車両の運行を開始します。新型一般車両は、ベビーカーや大型荷物などをお持ちのお客様が気兼ねなく着席して過ごせるスペース「やさしば」を1両あたり2カ所設置。混雑状況に応じてロングシートとクロスシートを切り換えることができるL/Cシート、防犯カメラの設置、従来車両と比較して消費電力45%削減など、安全と環境に配慮した車両です。また2025年度には、大阪線・名古屋線・南大阪線にも新型一般車両の投入を予定しています。これからもお客様の声を反映し、快適な鉄道輸送サービスを提供してまいります。



▲ 車両外観



▲ 車両内装

06 大阪・関西万博オリジナルデザインの ラッピングトレインを運行

近 畿日本鉄道では、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開幕500日前である2023年11月30日（木）から、より一層の関心の訴求や来場の促進を図るため、大阪・関西万博のオリジナルデザインをまとったラッピングトレインを、主に奈良線および大阪線などで運行しています。ラッピングトレインには、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を力強く表現するロゴマークや、公式キャラクター「ミャクミャク」をデザインしています。今後も、大阪・関西万博を身近に感じていただけるよう積極的に協力してまいります。



▲ ラッピングトレイン

07 伊勢志摩に新たなレジャーパーク 「志摩グリーンアドベンチャー」、2024年7月にオープン

志摩グリーン
アドベンチャー
公式サイト



近 鉄不動産は、「近鉄浜島カンツリークラブ」の跡地に、新たなレジャーパーク「志摩グリーンアドベンチャー」を7月11日（木）、開業します。本施設は、英虞湾の眺望と自然に恵まれたゴルフ場の環境をそのまま活かし、非日常空間で宿泊ができる「グランピングフィールド」と、大自然を満喫しながら身体を動かして遊ぶことができる「アトラクションフィールド」からなる「アクティビティリゾート施設」です。自然を楽しむアウトドア・アクティビティを好む方が増加傾向にあるなか、伊勢志摩エリアにおける新たな楽しみ場を創出します。



志摩の自然に包まれた、3タイプ（全17棟）の極上グランピング施設「グランピングフィールド」



約2,000㎡のプライベートガーデンとプールを備えた「ラグジュアリー棟」外観



約1,000㎡のプライベートドッグランのある「ドッグラン付き棟」外観



テントサウナも完備した「レギュラー棟」外観

大自然の中、全20種類の多彩なアトラクションが満喫できる「アトラクションフィールド」



日本最長
※1

ジップタイプ

うつ伏せ型スタイルでは日本最長※1の約620mを滑走するジップライン



世界初
※2

クライミングタワー

世界初※2の大小2つのタワーを連結した高さ15mのタワー型アスレチック



日本初
※3

レーザーバトル

赤外線システムを使った日本初※3の屋外型サバイバルゲーム

※1・2・3：5月23日現在、近鉄不動産株式会社調べ ※グランピングフィールド、アトラクションフィールドの写真はすべてイメージです。

TOPICS 08 資源循環や脱炭素社会を目指す 「FRY to FLY Project」に参画

近 鉄エクスプレスは、国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「FRY to FLY Project」に参画しました。「FRY to FLY Project」は、家庭や飲食店などから発生する廃食用油を再利用し、CO₂排出をライフサイクルで約80%削減するとされる持続可能な航空燃料（SAF）で航空機が飛ぶ世界の実現を目指すプロジェクトです。今後も、2050年カーボンニュートラルに向けて自社の排出削減に取り組むとともに、このような社会活動に積極的に参画し、脱炭素に向けた機運醸成に貢献してまいります。

FRY to FLY Project

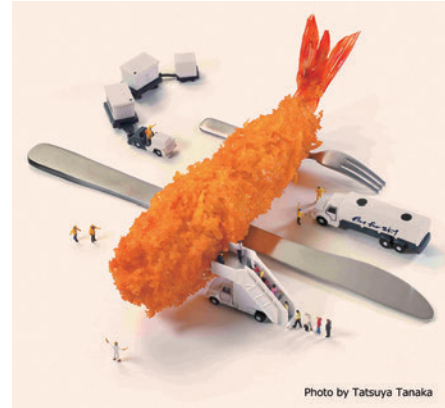


Photo by Tatsuya Tanaka

TOPICS 09 北欧のライフスタイルを体感できる全国初登場の カフェ&ショップ「KAFFE OTTE (カフェ オッテ)」がオープン

近 鉄百貨店は、アンデルセングループの株式会社タカキベーカリーとフランチャイズ契約を締結し、あべのハルカス近鉄本店ウイング館2階に、北欧・デンマークのライフスタイルを体感できる全国初登場のカフェ&ショップ「KAFFE OTTE (カフェ オッテ)」を4月17日(水)、オープンしました。同店は、彩り豊かなデニッシュやパン、デンマーク風総菜などをお楽しみいただけるカフェゾーンと、北欧らしいスタイリッシュな食雑貨を取り揃える物販ゾーンで構成されており、近鉄百貨店のフランチャイズ事業として25業種目となる新業態のオリジナルブランドです。



▲ KAFFE OTTE (カフェ オッテ)

TOPICS 10 志摩スペイン村30周年アニバーサリーウィークを開催

志 摩スペイン村は、4月22日(月)に開業30周年を迎えることを記念して、4月20日(土)から26日(金)まで、「30周年アニバーサリーウィーク」を開催しました。また、30周年アニバーサリーイベント「志摩スペイン村30周年 ¡Buen viaje!(ブエン ビアヘ) きっと再発見」を2025年1月13日(月・祝)まで開催しています。「Buen viaje(ブエン ビアヘ)」は「よい旅を」という意味のスペイン語です。期間中、志摩スペイン村の新たな魅力を再発見していただけるたくさんのイベントをお届けしてまいります。



▲「旅」をテーマにした新パレード

TOPICS 11 志摩観光ホテル ザ クラシック、一部客室リニューアルオープン

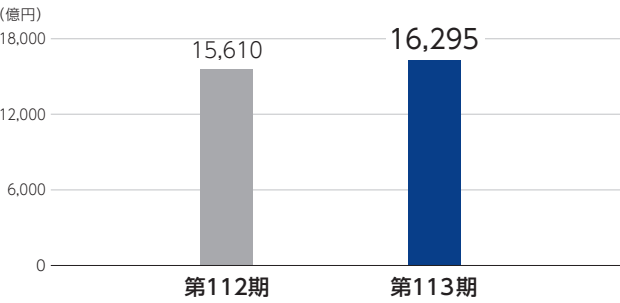
志 摩観光ホテルは、4月、ザ クラシック 5階フロアの一部客室を「プレミアムスイート」、「プレミアムツイン」へとリニューアルしました。伊勢志摩にある「常若(とこわか)」の思想を取り入れ、これまでの客室コンセプトである「伊勢志摩の自然との調和」を大切にしながら、英虞湾の眺望や客室内の快適性を高めました。室内の装いにも重厚感を加え、人生の特別なご旅行先としても想い出に残る空間をご提供します。



▲ プレミアムスイート リビングルーム

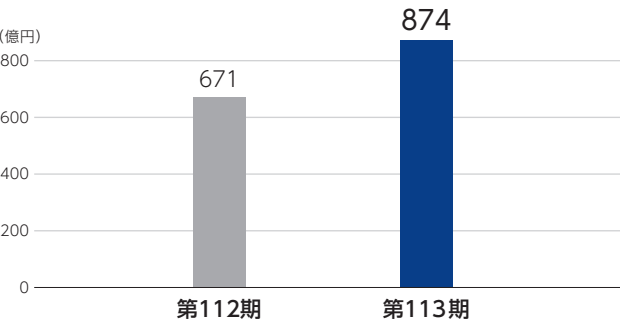
営業収益

2022年7月に連結子会社化した近鉄エクスプレスの業績が期を通じて寄与したほか、コロナ禍の収束とともに需要の回復が進んだことや、近畿日本鉄道が前年4月に運賃改定を実施したこと等により、増収となりました。



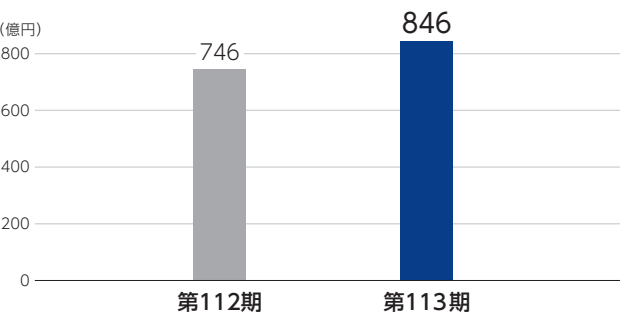
営業利益

運輸業、流通業およびホテル・レジャー業が需要回復等により増益となったため、連結全体でも増益となりました。



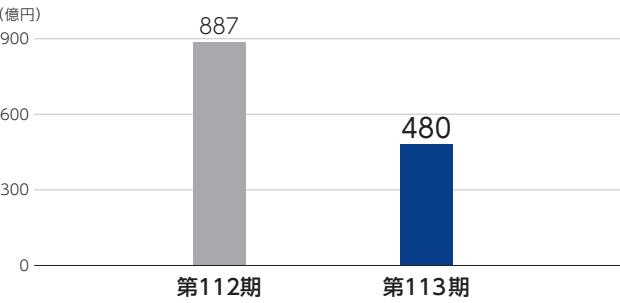
経常利益

持分法適用関連会社であった近鉄エクスプレスを前期に連結子会社化したことにより、営業外損益で持分法による投資利益が減少しましたが、営業利益の増加が大きく、増益となりました。

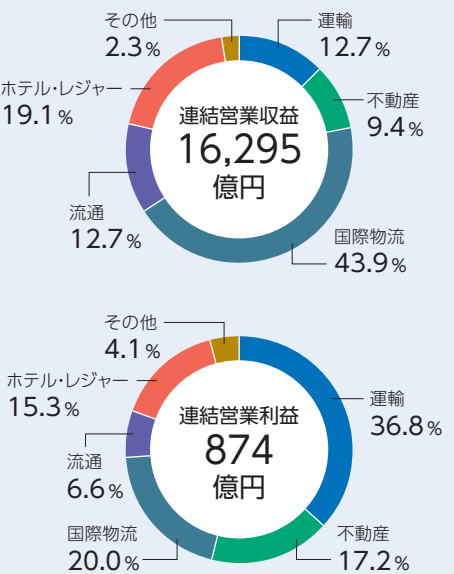


純利益

前期は近鉄エクスプレスの連結子会社化に伴い特別損益で段階取得に係る差益を計上していたこともあり、減益となりました。



事業別の概況 (セグメント別構成比)



運輸 48社
(うち、連結子会社 22社)

鉄軌道部門で、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して人流が増加し、定期、定期外とも回復傾向にあることに加え、前年4月に実施した運賃改定の効果もあり、増収増益となりました。

＜営業収益・営業利益＞

期	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)
第112期	1,847	125
第113期	2,118	322

不動産 13社
(うち、連結子会社 5社)

不動産販売部門でマンション販売価格の上昇により利益率が向上したものの、不動産賃貸部門で前期は一部の賃貸物件の証券化による売却収入があったこと等により、減収減益となりました。

＜営業収益・営業利益＞

期	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)
第112期	1,638	160
第113期	1,575	151

国際物流 132社
(うち、連結子会社 126社)

近鉄エクスプレスの業績が通期で寄与したことで増収となりましたが、輸送需要の低迷による販売単価の低下の影響等により、減益となりました。

＜営業収益・営業利益＞

期	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)
第112期	7,108	233
第113期	7,338	175

流通 13社
(うち、連結子会社 10社)

百貨店部門で来店客数の増加等に加え、外商売上も高額品を中心に好調に推移したほか、ストア・飲食部門で観光需要の回復により駅ナカ店舗やレストラン等で利用客が増加したため、増収増益となりました。

＜営業収益・営業利益＞

期	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)
第112期	2,027	27
第113期	2,120	57

ホテル・レジャー 36社
(うち、連結子会社 29社)

ホテル部門でインバウンド需要の急速な回復等により宿泊利用が大きく増加したほか、旅行部門でも旅行業以外の業務受託は減少したものの、旅行需要は順調に回復したため、増収増益となりました。

＜営業収益・営業利益＞

期	営業収益 (億円)	営業利益 (億円)
第112期	3,004	96
第113期	3,187	134

※レジャー事業の再編に伴い、第113期より、運輸業に含まれていた志摩スペイン村事業等の観光施設事業を、※各事業の会社数には非連結子会社および関連会社を含んでおりますが、営業収益には非連結子会社および関連

ホテル・レジャー業の区分に変更しております。※各事業の営業収益の金額には、セグメント間の内部売上高等が含まれております。会社を含んでおりません。

会社概要等

会社概要

設立 昭和19年6月（前身の奈良軌道株式会社は明治43年9月）
資本金 126,476百万円

役員

代表取締役会長	都 司 尚
代表取締役社長	若 井 敬
取締役相談役	小 林 哲 也
取締役 専務執行役員	原 史 郎
取締役 専務執行役員	林 信
取締役 専務執行役員	松 本 昭 彦
取締役 常務執行役員	笠 松 宏 行
取締役 常務執行役員	上 田 尚 義
取締役（社外取締役）	柳 正 憲
取締役（社外取締役）	片 山 登 志 子
取締役（社外取締役）	長 岡 孝
取締役（社外取締役）	三 笠 裕 司
監査役（常勤）	埴 田 均
監査役（社外監査役）	中 村 哲 夫
監査役（社外監査役）	前 田 雅 弘
監査役（社外監査役）	鈴 木 一 水
監査役（社外監査役）	井 上 美 智 子

株式の状況

- 1. 発行可能株式総数 500,000,000 株
- 2. 発行済株式の総数 190,662,061 株
- 3. 株主数 214,789 名

株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 なお、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日といたします。
株主名簿管理人／特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777 (通話料無料) ※ [郵送物の発送と返戻]、[支払期間経過後の配当金] および [特別口座] につきましては、上記連絡先にお問い合わせください。 特別口座に関する手続書類につきましては、下記の方法でもご請求いただけます。 ● インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/
公告方法	電子公告 https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

第113期定時株主総会を開催いたしました

令和6年6月21日開催の当社第113期定時株主総会において、次のとおり報告ならびに決議（原案どおり承認可決）されましたので、ご報告申し上げます。

報告事項	第113期(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件	決議事項	第1号議案 剰余金の配当の件 …… 期末配当として当社普通株式1株につき50円の剰余金の配当を実施することを決定いたしました。 第2号議案 取締役12名選任の件 … 候補者12名全員が選任され、それぞれ就任いたしました。 第3号議案 監査役5名選任の件 …… 候補者5名全員が選任され、それぞれ就任いたしました。
------	--	------	--

決議内容の詳しい情報は、当社ホームページに掲載しております。 近鉄 株主総会 検索 <https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/ir/kabunushi/index.html>

Information

株主優待のご案内

毎年3月31日、9月30日を基準日として、株主の皆様に対し、ご所有の株式数に応じて次のとおり優待を行っております。

乗車券、乗車証

下表の基準により発行いたします。

ご所有株式数	近畿日本鉄道線沿線招待乗車券	株主優待乗車券	株主優待乗車証
	近鉄電車全線（葛城山ロープウェイを除く。）に1枚1人片道通用		持参人は誰でも利用でき、近鉄電車全線（葛城山ロープウェイを除く。）および近鉄バス全線（一部路線を除く。）に通用
100株以上 1,000株未満	4枚	—	—
1,000株以上 2,000株未満	4枚	4枚	—
2,000株以上 3,000株未満	4枚	8枚	—
3,000株以上 4,000株未満	4枚	12枚	—
4,000株以上 5,100株未満	4枚	16枚	—
5,100株以上 15,000株未満	4枚	—	1枚
15,000株以上 30,000株未満	4枚	—	2枚
30,000株以上 50,000株未満	4枚	—	3枚
50,000株以上 100,000株未満	4枚	—	4枚
100,000株以上 1,000,000株未満	4枚	—	5枚
1,000,000株以上	4枚	—	10枚

※特急列車をご利用の場合は、別に特急券をお買い求めください。

株主様ご優待券

100株以上ご所有の株主様に対し、近鉄グループ施設などのご優待券を一律1冊交付いたします。

発送時期と有効期間

	3月31日現在の株主様		9月30日現在の株主様	
	発送時期	有効期間	発送時期	有効期間
近畿日本鉄道線沿線招待乗車券 株主様ご優待券	6月下旬	到着後 12月31日まで	12月上旬	到着後 7月31日まで
株主優待乗車券	5月20日頃	到着後 11月30日まで	11月20日頃	到着後 5月31日まで
株主優待乗車証	5月20日頃	6月1日から 11月30日まで	11月20日頃	12月1日から 5月31日まで

※株主様ご優待券の有効期間は、ご優待によって上記と異なる場合がございます。

特別口座に当社株式をご所有の株主様へ

平成21年1月に実施された株券電子化に伴い、それまでに証券会社等に預託されなかった株式は、当社が三菱UFJ信託銀行株式会社に開設した「特別口座」において管理しております。**「特別口座」では、証券市場において株式を売買できないなどの制約があります**ので、次のお手続をお勧めいたします。

①証券会社等の口座への振替

「特別口座」にご所有の株式を証券会社等に開設された口座に振り替えるお手続です。なお、証券会社等に口座をお持ちでない場合は、あらかじめ証券会社等に口座を開設していただく必要があります。

②単元未満株式の買取請求

「特別口座」にご所有の単元未満株式を、市場価格にて当社に売却（買取請求）するお手続です。

単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内

■単元未満株式の買増し

株主様がご持ちの単元未満株式と併せて1単元（100株）となる数の株式を、当社が市場価格にて株主様に売却（株主様にとっては買増し）いたします。



■単元未満株式の買取り

株主様がご持ちの単元未満株式を、当社が市場価格にて買取りいたします。



〈お問い合わせ先〉

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
※特別口座に当社株式をご所有の株主様のマイナンバーのお届けにつきましても、上記のお問い合わせ先にご連絡ください。
※証券会社等の口座に単元未満株式をご所有の株主様は、お取引口座のある証券会社等へお申し出ください。